



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ROTOBO

2025年(令和7年)2月25日号 No.1983

目次

■ 2024年の日ロ貿易(速報値)	1
■ トピックス	13
米ロ外相会談 交渉チーム設置で合意／13	
藤井運送、ウズベクに現法設立／13	
EU、第16次対ロ制裁パッケージを決定／13	
英、ロシアに追加制裁／13	

2024年の日ロ貿易(速報値)

はじめに

日本財務省から2024年の貿易統計が発表されたことを受け、当会では2024年1～12月の日本とロシアの間の貿易に関して、米ドル換算するとともに、輸出入商品構成をまとめた。今回の速報では、早速この資料をお届けする。なお、今回紹介する2024年のデータはすべて速報値であり、確々報値、確定値は発表され次第、本誌または『ロシアNIS調査月報』に掲載する予定である。本資料では財務省発表の円表示の貿易統計を独自にドル換算して示している。その際に、図表1～3、図表7～8、図表10～12、図表14～16は月ごとの為替レートで換算した数値を積み上げているのに対して、図表9と図表13は年平均レートで単純に換算したものである。従って、各図表は総額が微妙にずれているのでご注意いただきたい。

解説

昨年1年間のロシアとの貿易額は78億8,909万ドルとなった。これは前年の76%にとどまる。侵攻前の2021年の貿易額は220億ドルだったが、約3分の1の水準にまで縮小した。貿易額が100億ドルを下回るのは、2004年以来である。制裁強化で、輸出入の制限が一段と進み、日系企業のロシアからの撤退や事業停止が続いたことなどから、長期縮小傾向に歯止めがかからない状況にある。

日本からロシアへの輸出は自動車、機械、電気機器など大半の品目で前年を下回り、全体では前年と比べ24.2%減り21億6,692万ドルに、日本のロシアからの輸入は、石炭、非鉄金属などの落ち込みが続いたことから、前年を22.7%下回り57億2,217万ドルだった。

日本の貿易赤字額は35億5,525万ドルとなり前年より約10億ドル減少した。

対ドルの円相場は、年初と比べて約14円も円安が進んだ。2024年の平均為替レートは輸出が1ドル＝151.06円、輸入が150.96円で、前年の平均より10円以上の円安になった。